

参加費無料
申込締切 9/11(月)

意思決定支援研修会

多職種向け 意思決定支援研修 4回コース

高齢者支援の現場において、入院や医療の選択の場面は、その人の人生の大きな岐路となります。地域で暮らし続けたいという思いを叶えていくには、意思決定の場面で医療職とともにケアチームが積極的に関わっていく必要があります。そのため医療と介護の専門職が厚労省「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」について理解を深め、このガイドラインを軸に、実践的な相談援助技術を学ぶ研修会を開催します。

	日程	時間 場所 内容	対象
第1回	9月22日 (金)	10:00～16:00 燕市民交流センター 3階多目的ホール 「真の意向にたどり着くために」 講義、ロールプレイ等	燕・弥彦地域 にて働く多職 種で4回すべ て受講頂ける 方 (定員24名)
第2回	10月20日 (金)	10:00～16:00 燕市民交流センター 3階多目的ホール 「意思決定支援：家族の合意形成」 講義、ロールプレイ等	
第3回	11月16日 (木)	10:00～16:00 燕市民交流センター 3階多目的ホール 「意思決定支援：チームとの協働」 講義、ロールプレイ等	
第4回	12月14日 (木)	10:00～16:00 燕市民交流センター 3階多目的ホール 「意向の実現への協働・連携」 講義、ロールプレイ等	

講師：田村里子さん (一社) WITH医療福祉実践研究所 がん・緩和ケア部

厚労省「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン」検討会メンバー。WITH医療福祉実践研究所では、グローバルな経験と視野をもとに人に添うことのさらなる支援の高みを目指した様々なプログラムを計画、対人援助職の技術を多面的に支える活動を行っている。